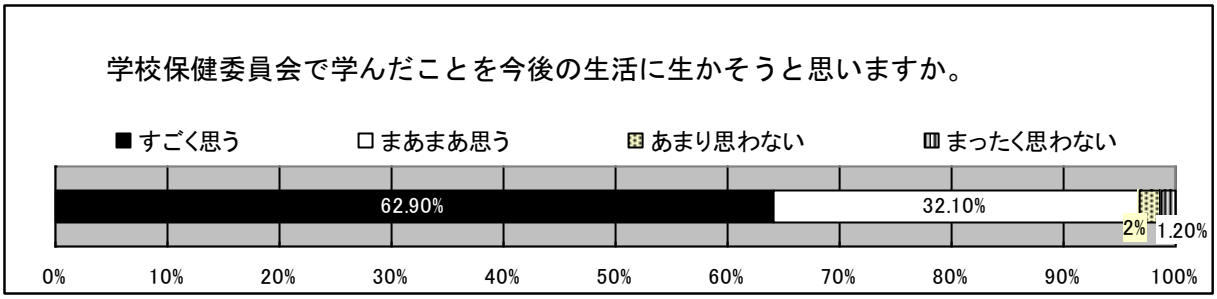
平成２５年度　Ｉ中学校　学校保健委員会について

＜事後アンケートより＞　回答者数：４０２名



感想の内容	人数（%）
「ありがとう」の言葉をたくさん使いたい。感謝の言葉の大切さが分かった。	129 名（32.1%）
相手の目を見て、話したり、挨拶をしたりしたい。	120 名（29.9%）
自分から先に挨拶をしたい。笑顔で明るく挨拶をしたい。	120 名（29.9%）
自分を支えてくれている家族や友達を大切にしたい。ありがたさが分かった。	93 名（23.1%）
話を聴くときは、自分の手を止めて、うなずいて聴きたい。	60 名（14.9%）
「死ね」「キモイ」「うざい」などの言葉をできるだけ使わないようにしたい。	51 名（12.7%）
当たり前のことを、バカにせず、ちゃんとやりたい。	51 名（12.7%）
自分の気持ちは言葉にしないと伝わらないので、ちゃんと伝えたい。	47 名（11.7%）

＜生徒の感想より＞

- 小林里江先生の講演のときに、「周りの友達に感謝を伝えよう」ということをやりました。言われてすごく嬉しかったから、日ごろから伝えていこうと思いました。（１年生）
- あいさつを大きな声でしたら、する方もされる方も気分が良いということが分かったので、今後大きな声であいさつをしようと思いました。（１年生）
- 友達が何かしてくれて、うれしいなと思ったことは、その場で、その時に「ありがとう」と言えるようにしたいです。（１年生）
- 友達や家族などに、「ありがとう」「こんにちは」など、言われたらうれしい言葉をたくさん使っていきたいと思いました。（１年生）
- 今日学んだ「あいさつ」は、今日からでもできることなので、やりたいと思いました。今日学んだことで、今日からできることは、毎日やれるようにしたいな、と思いました。（１年生）
- 一人で悩んでいても、相手には伝わらないので、ちゃんと相手に伝えようと思いました。（１年生）
- 小林先生の娘さんの話を聞いて、「伝える」ことで、心がホッとして、涙が出たり、スッキリするから、私も一人でためないようにしたいと思いました。（１年生）
- 自分は聞き上手ではないので、もっと聞き上手になって、もっと友達をたくさん作り、たくさん話を聞きたいと思いました。（１年生）
- 日々何気なく過ごしているけれど、自分を支えてくれている人に感謝して生きていきたいと思いました。（１年生）
- 友達と話すときに相手の目を見て話したり、自分が話すばかりではなく、友達の話にも興味をもって、会話のキャッチボールができるようにしたいです。（１年生）

- 人には目をちゃんと合わせてあいさつをしたいとすごく思ったし、当たり前のことをちゃんとできるようにしていきたいです。（２年生）
- これからは、「ありがとう」など人が喜ぶ言葉を積極的に言っていきたいと思います。また、「死ね」などの言葉をできるだけ言わないように気をつけたいです。（２年生）
- 少しのことでも感謝の気持ちを忘れないで、「ありがとう」などいっぱい言いたいと思います。しゃべっている時、相手の気持ちを考えて、言うことを考え、相手も気持ちよくなるような言葉を使います。（２年生）
- 今まで相手の目、顔を見てあいさつしたり、会話することが苦手でしたが、ちょっとやってみようと思えることができました。（２年生）
- 人の話を最後まで聞くことって、すごい大切だなと思ったので、しっかり聞くことを生かして友達と楽しんで話したいな、と思いました。（２年生）
- 人は６秒でその人がどういう人か決めてしまうということを知り、とても驚きました。あいさつに気をつけて、印象をよくしたいと思いました。（２年生）
- 相手に伝えなければ、思っていてもダメだと思いました。親とあまりしゃべらないので、しゃべりたいです。（２年生）
- 家族や友達に「ありがとう」と言ったりすることが、いつも照れくさくてできないので、今日の講演を機会に言ってみようと思いました。（２年生）
- 私は普段から人と話すことが苦手です。ですが、今日の講演を聞いて、少しでも自分の気持ちを伝えられるよう努力してみようと思いました。（２年生）
- 友達とのコミュニケーションをとるために、先に明るくあいさつしようと思いました。また、会話のときにうなずきながら話を聞いたり、質問をしようと思いました。（２年生）
- 汚い言葉を使うと、自分にも返ってくるので、なるべく使わないようにしたい。逆に、良い言葉はどんどん使っていきたい。（３年生）
- 脳は自分に言っているのか、他人に言っているのか、判断できないので、前向きな言葉を使おうと思った。（３年生）
- いつも何気なくやっているあいさつや会話の大切さ、そして、それがとても重要だということが分かりました。少し意識するだけでも前より良くなると思うので、心がけていきたいです。（３年生）
- 人は１週間、誰とも話さないと、生きる希望がなくなると知って、自分は毎日会話をしてくれる友達や、家族がいるから幸せだと思った。（３年生）
- 小林先生の娘さんのお話を聞いて、自分のことを分かってくれる人に、自分の思いを話すことの大切さを知りました。（３年生）
- 小林先生のお話を聞いて、ぜんぜんあきなくて、聞いていて楽しかったし、おもしろかったし、よく理解できました。残りの中学校生活を充実したものにしたいし、高校でも生かしたいです。（３年生）
- 友達に「ありがとう」と言うこともできたし、いい機会でした。（３年生）
- 私は、親しい仲だからこそ、あえて何も言わなくても伝わっているものだと思っていましたが、実際はそうではないことを知りました。めんどうくさがらずに、家族にももっと自分の意志を伝えていきたいです。（３年生）
- 今日の小林先生を見て、第一印象が大切だと思いました。小林先生は元気がよく、明るくて、とても感じがよく楽しい気分になりました。これから高校に入って、友達を作るときがまたやってくるので、今日教わったことを参考にしたいです。（３年生）